

自主警備計画の見直しと更新のお願い

- 参画機関・企業・団体の皆様には大規模イベント開催に伴う警備に関し、「自主警備の強化」「事件事故発生の際の警察への速やかな通報」「不審者等の発見時における情報提供」等をお願いしているところですが、御承知のとおり、開催予定であった「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会」が延期になる等、新型コロナウイルスの感染拡大の影響が出ているところです。
- オリンピック・パラリンピック競技大会の開催までに1年間の期間が空いたことを受けて、この機会に、**普段はなかなか手が回らない自主警備計画の見直しと更新**をお願いしたいと思います。

自主警備計画に盛り込むべき内容

① 役割分担が明記されているか

- 誰が避難誘導するのか
- 警察や消防への連絡は誰が、どのルートで行うのか
- 不審者や不審物を発見した場合、一番最初に組織内の誰（どの部署）に連絡して指示を仰ぐのか 等



② 避難経路が定められているか

- 事件事故が発生した場合の観客や入場者、自社員等の避難経路が明確にされているか（代替案も併せて検討）

③ 禁止行為が定められているか

- 管理者権限により、自社等敷地内における禁止行為が定められているか
- 当該禁止行為が外部の者に分かるように看板の設置や掲示がされているか

④ 巡回範囲や巡回時の注意点が明記されているか

- 巡回ルートが同じになっていないか（ランダムが望ましい）

「危機管理対策のポイント」（第二稿）も参考にして下さい！



大規模イベント成功の秘訣は官民連携のテロ対策！！

作成：兵庫県警察本部警備部警備課